

<臨床研究に関する情報公開（一般向け）>

1)研究課題名

当院における呼吸リハビリテーション施行患者に関する後方視的研究

2)研究の目的と意義

呼吸リハビリテーション（以下呼吸リハ）とは「病気や外傷によって呼吸器に障害が生じた患者に対して、可能な限り機能を回復し、あるいは維持することによって、症状を改善し、患者さん自身が自立した日常や社会生活を送れるように継続的に支援する医療」とされており、近年、適応となる疾患や対象は拡大しています。具体的には、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、肺炎、間質性肺炎、急性呼吸促迫症候群（ARDS）などの急性呼吸不全といった、肺病変を伴う疾患に加え、外科周術期における呼吸器合併症の予防・改善や神経疾患などにより人工呼吸器管理を要する患者のケアなどが対象となっています。さらには、「呼吸器」に関するリハが必要と判断されれば、新生児・小児から高齢者に至るまで年齢を問わず、対象となります。しかしながら、対象が多岐にわたるがゆえに、呼吸リハの効果の検証は十分進んでいるとは言えません。今回、当院で行うでは、呼吸リハを行った患者を対象として、臨床情報（病歴、呼吸生理学検査、画像検査、血液検査など）ならびにリハで得られた情報（運動機能、日常生活活動、Quality of life など）を調査し、呼吸リハの効果を多角的に検証することを目的とします。

3)研究の方法

2010年1月1日から2017年3月31日までの間に当院に入院し、呼吸リハビリテーションを行った患者さんを対象とします。診療録より臨床情報（治療歴・治療内容、既往歴、手術歴、呼吸器合併症、生命予後、死亡原因など）や検査データ（呼吸機能、放射線画像、血液検査など）、リハビリテーションの内容を収集します。また、調査票（Short-Form Health Survey (SF-36®)、COPD アセスメントテスト、Hospital Anxiety and Depression Scale、Mini-Mental State Examination (MMSE)など）を用いて、心身状態を評価します。これら臨床情報や検査データ、調査票によって得られた結果の関連を検討します。解析に関しては患者さんの診療番号（ID）を逆変換可能な関数に変換し、変換関数を機密にすることで、連結可能匿名化を行います。

4)研究機関

名古屋大学医学部附属病院

5)問い合わせ先

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション部

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-744-2687

FAX：052-744-2688

苦情の受付先：名古屋大学医学部経営企画課

電話番号：052-744-2479

研究対象となる事を希望されない方は、上記問い合わせ先までご連絡下さい。

なお、学会や論文、研究報告書等にて公表後の場合は解析対象から除くことはできません。